

遂に来た、松崎のきなり二冠王！

四天王すべてのタイトルを失う☔

二大タイトルをかけた5月18日(日)は松崎さんにとって記念すべき日になった。まずは「第二期名人戦」。果たして4分台はでるのか、期待が膨らんでいたがタイトル保持者大竹名人に異変が。極度の加工スランプに陥っていたのだ。それなら前回優勝の「弘前ベー」でやればと思ったが、その「弘前」は変わり果てていた。いじくり過ぎて墓場ベーだ。これで俄然みんなにチャンスとなるところだが、意外と低調な記録が続く。ウーン、何とか前回の記録更新だけでも。焦る名人は借りたベーで挑戦したが床ずりで記録31秒。ほかの会員も3分台に届かず、結局二回とも3分台を出した松崎さんが3分27秒で完全優勝、初タイトルに輝いた。みんな次回こそ4分台を目指そう。



松崎さん(二冠あつぱれ!), 只野祐君(小学6年)

優子さん、あざやかに高橋さんを撃沈★ 小学生「中高王」は、大型新人只野くん☆

地味～な名人戦の後は、本邦初「第一期中高王戦」だ。藤枝さん、田口さん、平井さん親子、只野さん親子の6名が初参加、これからもヨロシク。予選は4ブロック、一位通過は小学生組只野君、中高生・おねえさん組中島君、おやじ組高橋さんと松崎さんの4名。決勝トーナメントでは順調に松崎さんが勝ち進んでいく。相手によりリキ勝負に持ち込むなど、さすがに勝ち方を知っている。今回は高橋二冠王と松崎さんで決勝戦かなと思っていたところ、何と準決勝で優子さんが高橋さんをすっ飛ばしてしまったのだ。みんなの歓声が地響きを立ててその場を包み込む。無欲が勝利を呼び込んだのか、高橋さんが甘く見たか、勝利の女神が優子に微笑んだ。しかし優子の幸運もここまでだった。さすがに松崎さんは決勝三番勝負をものにし、初代中高王を獲得。高橋さんに続き二冠王の誕生だ。「高橋さんに勝てたから嬉しい」さわやかに優子は笑った。



優子さん、絶好調！強豪高橋さん敗れる



これがタイトルベーだ



NIBの六大タイトル。このタイトルベーをめぐって熱き戦いが繰り広げられるのだ！